

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年 1月24日
【会社名】	日本電産株式会社
【英訳名】	NIDEC CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 永守 重信
【本店の所在の場所】	京都府京都市南区久世殿城町3 3 8 番地
【電話番号】	(0 7 5) 9 2 2 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 安井 琢人
【最寄りの連絡場所】	京都府京都市南区久世殿城町3 3 8 番地
【電話番号】	(0 7 5) 9 2 2 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 安井 琢人
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜 1 丁目 8 番16号)

1【提出理由】

当社連結子会社に係る重要な災害が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第13号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

連結子会社に係る重要な災害

(1) 連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称：Nidec Electronics (Thailand) Co., Ltd.

(タイ日本電産株式会社)

住所：199/12 Moo 3, Thunyaburi-Lumlookka Road, Rangsit Sub-district, Thunyaburi District, Pathumthani Province 12110, Thailand

代表者の氏名：丹保 邦康

名称：Nidec Precision (Thailand) Co., Ltd.

(タイ日本電産精密株式会社)

住所：118 Moo 5, Phaholyothin Road, Lamsai Sub-district, Wangnoi District, Ayutthaya Province 13170, Thailand

代表者の氏名：丹保 邦康

名称：Nidec Component Technology (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産コンポーネントテクノロジー(タイ)株式会社)

住所：38 Moo 1, SIL Industrial Estate, Tambol Bua-loi Amphur, Nong Khae, Saraburi 18140, Thailand

代表者の氏名：丹保 邦康

名称：Nidec Shibaura Electronics (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産シバウラエレクトロニクス・タイランド株式会社)

住所：144/4 Moo 5, Bangkadi Industrial Park, Tivanon Road, Tambol Bangkadi, Amphur Muang Pathumthani 12000, Thailand

代表者の氏名：平井 一嘉

名称：Nidec Copal (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産コパル・タイランド株式会社)

住所：60/117(Navanakorn Industrial Estate Zone 3) Moo 19, Phaholyothin Road, Tambon Klongnung, Amphur Klongluang, Pathumthani 12120, Thailand

代表者の氏名：飯塚 博

(2) 重要な災害の発生年月

平成23年10月

(3) 重要な災害が発生した場所

Nidec Electronics (Thailand) Co., Ltd.

(タイ日本電産株式会社)

バンガディ工場(パトンタニ県バンガディ工業団地)

ロジャーナ工場(アユタヤ県ロジャーナ工業団地)

Nidec Precision (Thailand) Co., Ltd.

(タイ日本電産精密株式会社)

ロジャーナ工場(アユタヤ県ロジャーナ工業団地)

アユタヤ工場(アユタヤ県ワンノイ地区)

Nidec Component Technology (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産コンポーネントテクノロジー(タイ)株式会社)

バンパイン工場(アユタヤ県バンパイン工業団地)

Nidec Shibaura Electronics (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産シバウラエレクトロニクス・タイランド株式会社)

パトンタニ県バンガディ工業団地

Nidec Copal (Thailand) Co., Ltd.

(日本電産コパル・タイランド株式会社)

パトンタニ県ナワナコン工業団地

(4) 重要な災害により被害を受けた資産の種類及び帳簿価額並びにそれに対して支払われた保険金額

資産の種類及び帳簿価額

固定資産	14,034百万円
たな卸資産	3,701百万円
合計	17,735百万円

上記に対して支払われた保険金額

現時点で保険金の最終的な回収見込額は未確定であります。

(5) 重要な災害による被害が当該連結会社の事業に及ぼす影響

一部生産拠点において一時的に操業を停止しておりましたが、既に全ての拠点で生産を再開しております。この被害により、一部子会社の資産等についてはこれまで関連費用を加えた合計19,251百万円の損失が発生しておりますが、当該損失については、資産に付保している保険の回収額にて損失総額を充足する見込みであり、当期連結業績に及ぼす影響は軽微であります。

(なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。)